

2018 年 7 月度 中古マンション価格天気図

「雨」が 2→5 地域に増加 「晴」が 19 地域で最多を維持 全国的に価格は安定傾向を維持

47 都道府県の前月比価格下落は 17→14 地域に減少するも、仙台市、広島市、福岡市がそろって下落に 7 月は変化に乏しい結果

■ 中古マンション価格天気図 概要

	全国47都道府県の、ファミリータイプ中古マンション流通事例価格を								
調査方法	月ごとに集計し、価格変動を「天気マーク」で表示。								
	(30㎡未満の住戸、事務所・店舗は除外、リゾートマンションを除く)								
天気マーク 適用基準	①70㎡に換算した中古マンション平均価格								
	②前月からの変動率(%)								
	③13ヵ月移動平均の変動率(%)								
2018年7月 5	<mark>売事例数·総計</mark> 68282(前月比 ▲0.3 %/前年同月比 +9.0 %)								

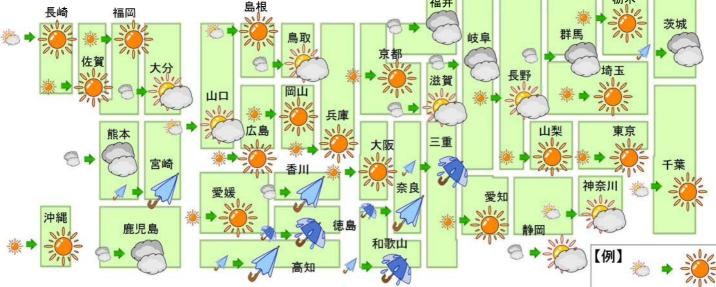
【全国の天気概況】

7月は「晴」が 17 から 19 地域に増加、「雨」は 2 から 5 地域 に増加。 「曇」は 13 から 10 地域に減少。 「小雨」は 9 から 5 地域に減少。 「薄日」は 6 から 8 地域に増加した。

全国で天候が改善したのは 14 から 11 地域に減少。横ばいは 23 から 29 地域に増加、悪化は 10 から 7 地域に減少。 47 都道府県のうち前月比価格が下落した地域数は 17 から 14 地域に減少した。7 月度は前月から引続き中国、九州地方で概ね強含み、北関東でも強含みの傾向が見られた。一方で、東北地方や北陸・甲信越地方の一部では弱含んでいる。 首都圏では 1 都 3 県すべての価格が上昇し、千葉県が 6 ヵ月ぶりに「薄日」から「晴」に転じた。







	全国	47	都道系	F県の	「天気	マーク」数	ζ
--	----	----	-----	-----	-----	-------	---

					20	17年			2018年										
			7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月				
	晴	価格は上昇傾向にある	8	10	10	16	13	14	18	15	15	14	15	17	19	47都道府県のうち、			
6	薄日	価格はやや上昇傾向にある	11	11	12	6	8	11	8	13	13	9	9	6	8	天気模様が	5月	6月	7月
8	曇	価格は足踏み傾向にある	12	10	9	8	7	6	6	4	7	11	11	13	10	改善した地域数	11	14	11
2	小雨	価格はやや下落傾向にある	13	10	7	7	9	4	8	10	8	9	8	9	5	横ばいの地域数	28	23	29
3	雨	価格は下落傾向にある	3	6	9	10	10	12	7	5	4	4	4	2	5	悪化した地域数	8	10	7

6月

7月



■ 都道府県別中古マンション 70 m換算価格の推移

						平均				
	5月	6月	前月比	7月	前月比	築年数	前月差			
	l	l								
	(万円)	(万円)	(%)	(万円)	(%)	(年)	(年)			
北海道	1,588	1,609	1.3	1,616	0.4	26.2	0.4			
札幌市	1,636	1,660	1.5	1,662	0.2	26.2	0.4			
青 森 県	1,477	1,463	-0.9	1,491	1.9	25.2	0.7			
岩 手 県	1,699	1,839	8.2	1,879	2.2	20.1	-0.9			
宮城県	1,996	1,959	-1.9	1,947	-0.6	24.4	0.2			
仙台市	2,042	2,008	-1.6	1,992	-0.8	24.7	0.1			
秋田県	1,535	1,480	-3.6	1,457	-1.5	20.8	0.0			
山 形 県	1,438	1,482	3.1	1,531	3.2	23.6	2.1			
福島県	1,727	1,744	1.0	1,715	-1.7	21.5	0.6			
茨 城 県	1,555	1,498	-3.6	1,569	4.7	19.6	-1.0			
栃木県	1,657	1,667	0.6	1,730	3.8	17.8	-0.9			
群馬県	1,561	1,482	-5.1	1,507	1.7	21.6	-0.1			
埼玉県	2,274	2,274	0.0	2,283	0.4	23.4	0.0			
千葉県	1,997	1,999	0.1	2,014	0.8	25.2	0.0			
東京都	4,874	4,872	0.0	4,879	0.1	23.9	0.1			
神奈川県	2,884	2,871	-0.5	2,901	1.0	23.8	0.0			
首 都 圏	3,632	3,623	-0.2	3,634	0.3	23.9	0.0			
山梨県	1,273	1,348	5.9	1,368	1.5	23.2	0.2			
長野県	2,180	2,213	1.5	2,093	-5.5	21.3	0.1			
新潟県	1,527	1,537	0.7	1,512	-1.7	25.8	-0.1			
富山県	1,834	1,738	-5.2	1,651	-5.0	18.6	1.1			
石川県	1,530	1,570	2.6	1,587	1.1	23.1	-0.2			
福井県	1,526	1,425	-6.6	1,454	2.0	18.8	-0.4			
岐阜県	1,359	1,385	1.9	1,385	0.0	21.3	-0.3			
静岡県	1,470	1,505	2.4	1,523	1.2	24.7	0.4			
愛知県	1,950	1,957	0.4	1,957	0.0	24.4	0.2			
三重県	1,487	1,528	2.8	1,480	-3.2	21.7	0.7			
中部圏	1,806	1,823	0.9	1,823	0.0	24.2	0.2			
滋賀県	1,789	1,812	1.3	1,842	1.7	22.2	-0.1			
京都府	2,810	2,861	1.8	2,887	0.9	25.4	0.4			
大阪府	2,378	2,374	-0.2	2,401	1.1	25.8	0.1			
兵庫県	1,885	1,899	0.7	1,870	-1.5	27.2	0.3			
奈良県	1,271	1,255	-1.3	1,295	3.2	26.2	-0.5			
和歌山県	999	1,049	5.1	988	-5.8	24.9	0.3			
近畿圏	2,175	2,181	0.3	2,192	0.5	26.1	0.1			
鳥取県	1,594	1,602	0.5	1,625	1.4	15.4	0.1			
島根県	1,742	1,772	1.7	1,798	1.5	15.6	-0.9			
岡山県	1,827	1,877	2.7	1,932	2.9	18.3	-0.9			
広島県	2,092	2,116	1.1	2,063	-2.5	23.1	0.5			
広島市	2,209	2,110	1.0	2,161	-3.1	24.0	0.6			
山口県	1,441	1,411	-2.1	1,437	1.9	21.3	-0.7			
徳島県	1,220	1,219	-0.1	1,220	0.1	23.1	-0.6			
香川県	1,210	1,191	-1.6	1,143	-4.0	23.7	0.5			
愛媛県	1,553	1,585	2.1	1,584	-0.1	20.2	-0.6			
高知県	1,544	1,533	-0.7	1,566	2.1	21.4	-1.9			
福岡県	1,940	1,943	0.1	1,955	0.7	24.8	0.2			
福岡市	2,418	2,424	0.1	2,419	-0.2	25.5	0.2			
佐賀県	1,404	1,433	2.1	1,392	-2.9	18.6	1.0			
長崎県	1,687	1,694	0.4	1,779	5.0	21.9	-1.1			
熊本県	1,764	1,731	-1.9	1,779	0.5	19.4	-0.4			
大分県	1,764	1,383	0.2	1,393	0.5	22.7	-0.4			
宮崎県				1,603						
	1,602	1,633	2.0	1,912	-1.9	19.3	1.2			
鹿児島県	1,913	1,910	-0.1		0.1	22.3	1.7			
沖縄県	2,916	2,922	0.2	2,945	8.0	17.0	-0.1			

【三大都市圏】

首都圏は、東京都が前月比 0.1%上昇、神奈川県は 1.0%上昇、千葉県は 0.8%上昇、埼玉県は 0.4%上昇。首都圏平均は 0.3%上昇した。

近畿圏は、大阪府が 1.1%上昇、兵庫県は 1.5%下落、京都府は 0.9%上昇した。中心府県は概ね強含みの傾向。郊外部は滋賀県が 1.7%上昇、奈良県は 3.2%上昇。近畿圏平均は 0.5%上昇した。

中部圏は、愛知県が±0.0%、岐阜県が±0.0%とそれ ぞれ変わらず。三重県は 3.2%下落、静岡県は 1.2% 上昇。中部圏平均は±0.0%の横ばいとなった。

【地方圏】

北海道は、前月比 0.4%上昇し 1,616 万円、札幌市は 0.2%上昇し 1,662 万円となった。事例が集中する中央区では 2.4%下落、次いで事例の多い豊平区では 0.7%上昇した。白石区では 0.7%、東区では 0.4%それぞれ下落したものの、西区では 6.2%、北区では 8.4%、南区では 0.8%それぞれ上昇し、同市の価格を押し上げた。また、北海道では比較的事例が多い、小樽市で 17.0%と大きく上昇しており、北海道全体の価格の上昇に拍車を掛けた。

宮城県は、0.6%下落し1,947万円、仙台市は0.8%下落し1,992万円となった。事例数が市内で最も多い青葉区では2.1%、次いで事例の多い太白区では2.4%それぞれ下落し、同市の価格を押し下げた。一方で、宮城野区では0.8%、若林区では0.8%、泉区では3.8%それぞれ上昇しており、仙台市のすべてで下落している状況ではない。仙台市の価格は2016年11月以来の1年8ヵ月ぶりに2,000万円台を下回った。

広島県は、2.5%下落し2,063万円、広島市は3.1%下落し2,161万円となった。広島市では最も事例の多い中区で4.1%、次いで事例の多い西区で1.5%、南区で2.8%それぞれ下落。広島市では安芸区の3.4%上昇を除いた8区中7区の価格が下落したことによって、同県の価格が押し下がった。また、広島県下の行政区では呉市で2.1%下落し、福山市で0.4%上昇した。

福岡県は、0.7%上昇し1,955万円、福岡市は反対に0.2%下落し2,419万円となった。福岡市では事例が集中する中央区で0.4%上昇、次いで事例の多い東区で1.6%下落した。南区では0.5%、博多区では2.4%それぞれ上昇したものの、早良区で1.7%、城南区で2.5%それぞれ下落し、同市の価格が下落した。また、北九州市では小倉北区で1.3%、八幡西区で1.7%それぞれ下落したものの、門司区で3.3%、小倉南区で0.7%それぞれ上昇し、同県の価格を下支えしている。

大分県は、0.7%上昇し1,393万円となった。同県で最も事例の多い大分市で0.9%、次いで事例の多い別府市で3.8%それぞれ上昇し、同県の価格が上昇した。